



1996-97年度RIテーマ

Luis P. J. A.
ルイス・ピセン・ジアイ
1996-97 RI 会長

■■■ 築け未来を 行動力と先見の眼で ■■■

第2560地区
ガバナー——吉田 昭平
会 長——捧 賢一
会長エレクト——五十嵐 総一
副 会 長——細井 増雄
幹 事——五十嵐 昭一
副 幹 事——佐野 勝栄
S A A——菊池 涉
副 S A A——山浦 日出夫

例 会 日——毎週水曜日 12:30 ~
例会場及び——三条市旭町2-5-10
事 務 局——三条信用金庫本店内
例 会 場——TEL 35-3311
事 務 局——TEL 35-3477
FAX 32-7095

本日出席会員数	79名中 62名
先々週出席率	90.41 %

ヴィジター

三条南より

池田 繁さん、野崎正明さん

ゲ ス ト

廣井忠夫殿

先週のメイクアップ

11/28 燕へ

五十嵐晋三さん、小出子恵出さん、

外山一郎さん

11/30 ロータリー研究会へ

藤田説量さん

12/1 ロータリー研究会へ

藤田説量さん

12/2 三条南へ

斎藤弘文さん、長谷川有美さん、

榎本 勝さん、古沢富雄さん

12/3 三条北へ

野村竹三郎さん、高橋一夫さん、

会長挨拶

捧 賢一会長



12月の例会となりました。今年は、不況の中での国際化の時代ともいえる年でしょうか。

世界がだんだん身近になり、外へ出て日本を振り返る、そんなこともしばしばです。最近では、東南アジア、中国でも、50年前の日本の第2次世界大戦の頃のこと話が話題になることもございます。

昨年夏でしたか、上海、広州へと経済視察に廻っていた時のことです。その日は、丁度南京事件から50年目にあたった日であり、人民日報の一面を南京の戦争中の悲惨な大虐殺の写真がうめつくし、この写真を忘れるな、という内容の記事が書かれていました。町の要所要所には、赤い垂れ幕が下がってありました。

中国経済人や、行政の要職にある人達が、私どもを招待してくれた夕食の折に、その事について尋ねてみました。

「あの様に、日本に対しての憎悪を書き立てながら、どうして日本との経済交流をお進めになるのですか。」と質問したわけですが、「過去のことは過去の

こと。これからは、友好的ないい関係を保ちながら、お互いに進展していきましょう。」という答えでした。そして、日本でも同じようなことがあるではないですか、ということで、「アメリカが、広島へ原爆を投下し、罪のないあんなに大勢の市民が亡くなっています。ですが、マツダ自動車には、フォードが資本参加し、アメリカと仲良く仕事をやっているではないですか。同じことですよ。」という話が返ってまいりました。なるほど、と思いつつも複雑な気持ちでした。

これから、国際社会を迎えようとしています。ますます各国との交流が進むでしょう。過去にそんな時代があったことも念頭に入れながら、将来のことを考えてみなければ、と思います。

韓国でも、従軍慰安婦の問題が出ておりますし、東南アジアでも、日本軍が行なった過去の忌まわしい歴史を記念館に残してあります。

以前、この例会で小林敬典さんの講話の中で、日本軍が行なってきた功績をいろいろとお聞きしましたし、中国の旅では、旅順にある日本人が作った大正時代のすばらしいダムを見てまいりました。また、大連では、当時の日本の建物は大切にされ、残っています。

そうした環境の中で、国際社会が始まろうとしております。日本は単独では生きていけない国ですから、否応なしにいろんな諸国とのかかわり合いを持ち、生きてゆかなければなりません。

また、今の日本は政治も混迷し、経済も先の見通しが立たない暗い状況です。

今、大事な局面に立たされているような気がいたします。

将来の為にも、来年はいい年にしたいものです。

幹事報告

五十嵐(昭)幹事

◎大泉ロータリークラブより

創立30周年記念式典のご案内がとどいております。

とき 1997年2月15日(土)

PM12:00~

ところ 大泉町文化むら

新入会員紹介

高波久雄さん



パール金属(株)代表取締役社長

昭和15年10月14日生

家族構成：妻、父、母、一男二女

趣味：旅行

高畑 昭さん



清水工業(株)代表取締役専務

昭和18年9月27日生

家族構成：妻、父、母

趣味：ゴルフ

ニコニコBOX



捧 賢一さん、五十嵐昭一さん、松縄弘さん、広岡豊作さん、三堀正純さん、外山一郎さん、荻野保和さん、松谷昊吉さん、石橋育於さん、古澤富雄さん、高波久雄さん、高畑 昭さん御二人の入会を歓迎致します。

藤田紘一さん

寒くなりました。久しぶりのホームクラブ出席です。

荻根沢隆雄さん

廣井忠夫様、卓話宜しくお願い致します。

林 光輝さん

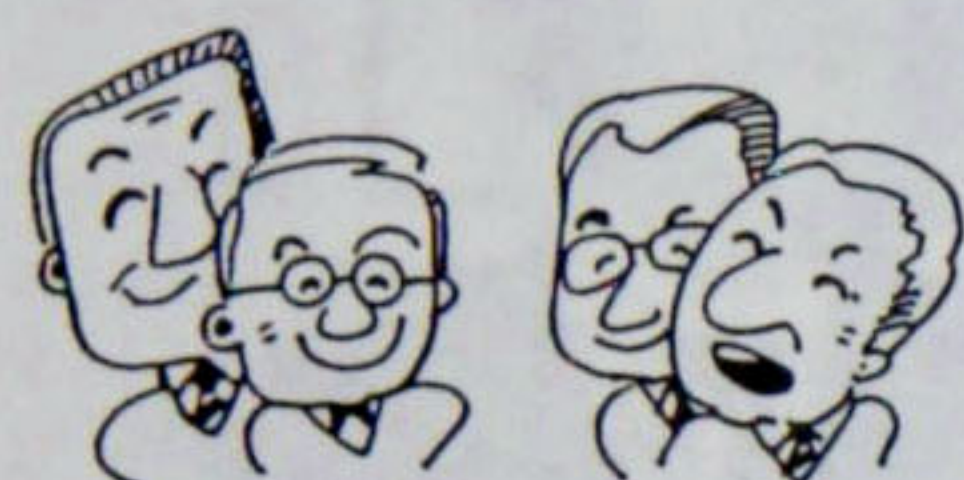
BOXに協力して。

佐藤吉平さん

すみません。都合により早退させていただきます。

佐藤 武さん

都合に依り、早退させていただきます。



12月4日分

¥21,000

卓 話

新潟の酒

元県醸造試験場長 廣井忠夫殿



全国の清酒の出荷量は、昭和48年をピークにして漸次減少しながら今日に至っている。しかしながら、本県の出荷状況は、昭和47年がピークであり、以後59年までは全国同様減少傾向にあったが、しかし、60年以降増加に転じて今日に至っている。この現象は、全国に例を見ない特筆すべきことであり、業界内では注目の的であった。何故新潟の酒が伸びたのか。その理由は、第1に県内の飲酒嗜好が焼酎やウィスキーではなく、日本酒とビールである

ため、焼酎ブームに大きく影響されなかったこと。第2に県産清酒の県内におけるシェアが80%を越えており、県外からの乱入が少なかったこと。第3に上越新幹線や高速自動車道の開通によって首都圏との距離感が縮まり、流通、情報のスピード化が図られたこと。第4に米どころ新潟のイメージと地酒イメージが結びついていること。第5に県産酒の品質面での優劣差が少ないこと、などが挙げられる。

しかし、それだけでなく、その基本は、経営者の「よい酒を真面目に造ろう」とする姿勢が業界に浸透しており、県内企業間で「出る釘は打つ」のではなく、みんなが出る釘になろうと努力した結果が今日の新潟清酒を育んだのであり、しかも、消費者がこれを認めてくれた賜物であろう。

本県酒造業界の基本方針は、①資本力に乏しい中小企業が互いに結束して（流通業者とも協調して）事にあたるしかない ②品質の優位性を武器にする ③人的資源の確保により企業の活性化を図る。以上の3つの柱からなっている。

この中で品質の優位性について触れると、清酒の製造原価のほぼ70%が米の価格で占められているため、低品位米（くず米）でつくれば、極めて安い酒ができる。市販酒（アルコール分15.5%）1.8ℓの酒税は一率235円26銭であり、白米780gで米だけの酒にしておよそ1.8ℓできる。780gのくず米の価格は78円前後、一般米（精米歩合65%）520円、五百万石（精米歩合60%）700円、山田錦（精米歩合40%）1,630円位であるから、く

ず米の場合酒税と税金をプラスすると331円26銭、五百万石では953円26銭、山田錦では1,883円26銭となる。従ってディスカウントストアなどで売られている1,300円以下の市販酒は、まともな米を使った酒でないことになる。新潟清酒の殆どは、このような安く品質の悪い酒は造っていないため、価格は高くなっている。

よい酒を適量飲むことが大切である。適量とは、体重（kg）を20で割った値に一合を乗じた量を最大量とする。例えば60kgの人は3合以下にとどめること。また、女性は、アルコール耐性が弱いので、この式の値に0.6を乗じた値を最高限度にすべきである。

酒に酔ってくるいろいろな癖がでてくるが、怒り上戸、長っちり上戸、淫乱上戸、暴力上戸、絡み上戸は最も悪い癖である。酒を飲んだら、楽しく、爽やかに人生をインジョイすべきである。師走に入り、忘年会などで飲む機会が多くなるが、酒に飲まれないよう心掛けるべきである。以下に酒飲の極意を披露するので守っていただきたい。そして郷土の酒を鑑賞していただきたい。

『酒飲の極意』

いやしくも酒を嗜むものはこの極意を会得し酒飲の道に励むべし

1. 体良く心楽しく酒を嗜むべし

1. 雰囲気は酒を嗜む重要な要素なり
その好みに動と静あると心得よ

1. 酒飲家は味にうるさきものなれば少量多種類の肴を求むものにして品数多きほど酒の味はまた格別なり

1. その肴まず突出しより始まる 突出

しは高級にして高蛋白質を良とし珍味なるを最良とす

筋子・生たらこ・キャビア・アノコの肝などその例なり

1. 酒に良き肴はチーズ・レバー・牛肉・羊肉・魚貝類・わかめ・昆布・青菜・松茸・筍・三つ葉・レタス・パセリなどなり

1. 酒飲の間に水を飲むこと忘るべからず

水の量は酒飲量の3倍を目安とすべし

1. 脂身多き肴は悪酔いの因なり

1. 良き酒ほどぬる爛たるべし

はしご客など来たる時は駄酒を熱爛となし

脂身多き豚肉など大量に盛りつけ与うべし

1. 飲酒後は柿・リンゴ・バナナ・西瓜・みかんなどの果物そして緑茶や抹茶にて最後を締め括るべし

1. 薬など服用したるときは酒飲は厳に慎しむべし

1. 酒飲にあたりては常に己れの適量を把握し決して深酒などいたさぬこと

1. 妻の手にかかりたる肴は如何なる粗肴なりとも感謝の心もて褒めそやすことこそ肝要なり

サービスもまた倍加し夫婦和合の秘訣なり

いやしくも愚言を呈するなどは己れの力不足を暴露する結果に陥ると心得よ

これぞ酒飲の極意なり 酔峰より

秀れた民族は
 その古い歴史の中から生れた
 麗しい酒を持っている
 その麗しい酒は
 それぞれの郷土において
 我々の祖先が時の文明を駆使して築き上
 げた英知の結晶である

それ故に
 郷土の酒を鑑賞できる人達は
 豊かな心と秀れた知性の持主である
 と同時にそれはまた
 人生の大きな喜びのひとつである
 酔峰より

三条ローターアクトクラブ「長久の家」餅つき大会参加報告

青少年奉仕委員長 佐藤吉平

12月5日に行われました三条RACの「長久の家」餅つき大会に、丸山さん、小柳さん、佐々木さん、中村さんと一緒に参加してまいりました。

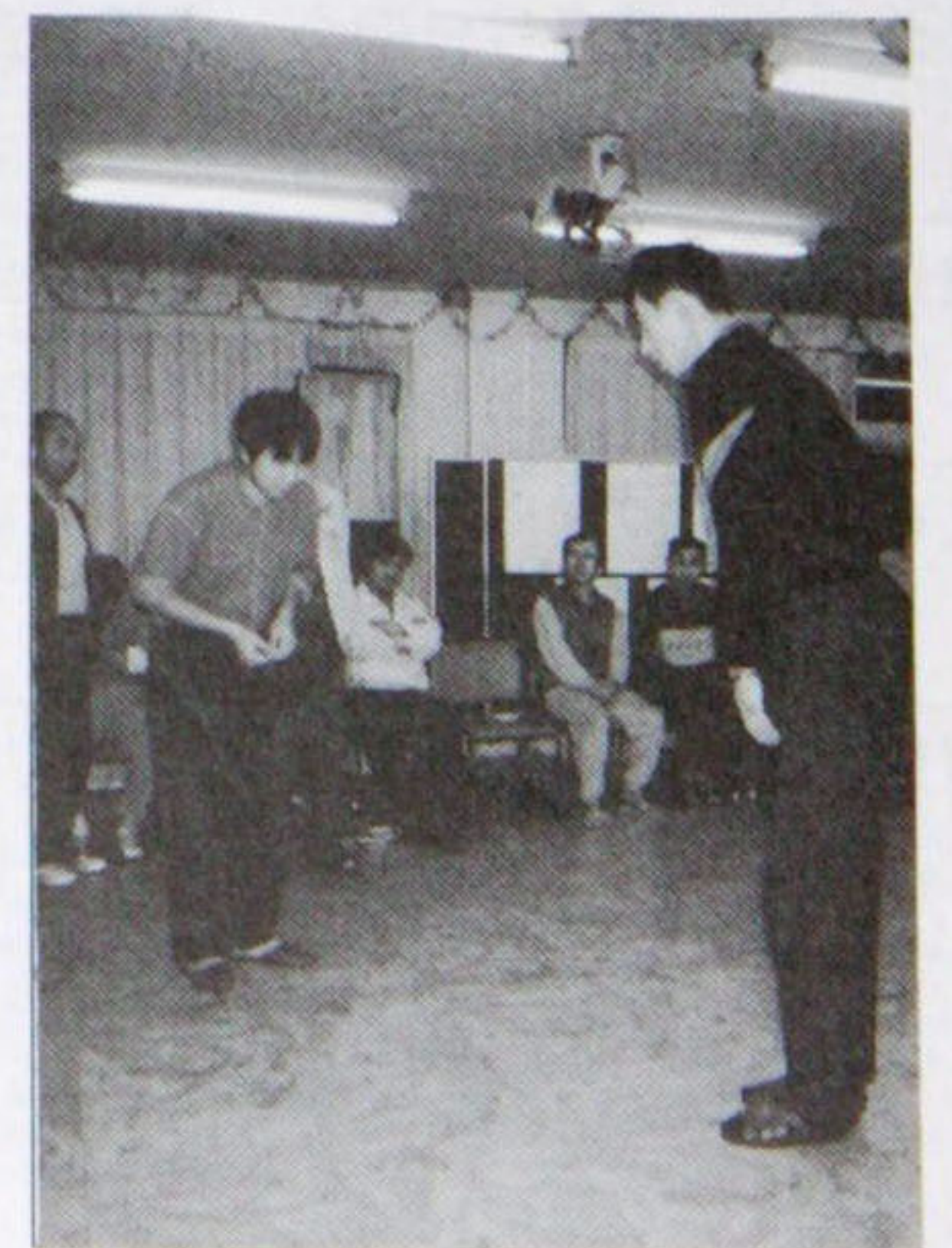
毎年、三条餅組合さんのご協力をおねがいして12月に行っているもので、今年も3名の方が参加して下さいました。

今年は、長久の家の寮生のほか、杉の子の家、グループひまわりなど隣接の福祉施設から寮生や職員も合わせて約60名ほどが集まりました。

寮生の皆さんは、毎年本当に楽しみにして待ってられるようで、今年も交替で餅をついたり、ゲームしたりしたい

へん喜んでいただきました。又今年はローターアクトクラブ年次地区大会の記念事業として贈呈した屋内用サイクルマシンの持参して、寮生の皆さんより実際に乗ってみて頂きました。

三条RACのメンバーは、川勝会長を先頭として、今回の餅つきを担当した太田さん、木口さんなど皆で一生懸命にやってくれました。これからも、「長久の家」ボーリング大会、五十嵐クリーン作戦など活動予定がありますので、皆様のご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



例会案内

三条RC	12月18日例会	卓話	特許事務所	所長	吉井昭栄殿
	12月25日例会	外部卓話			

メイクアップをどうぞ

三条南RC	12月16日例会	忘年家族会	於	おゝの
	12月30日例会	休会		

三条北RC	12月17日例会	卓話	斎藤	正会員
	12月24日例会	クリスマスパーティ		

加茂RC	12月19日例会	夜の例会「会員家族忘年会」	PM 6 : 00~
	12月26日例会	クラブアッセンブリー	

燕RC	12月19日例会	クリスマス家族会	於	明治屋
	12月26日例会	卓話		

見附RC	12月19日例会	吉田ガバナー公式訪問		
	12月26日例会	クラブアッセンブリー		
